

パワー浜松ロータリークラブ週報 2013年10月8日号

パワー浜松ロータリークラブ(2013-14年度会長松本好司)
〒430-7733 浜松市中区板屋町111-2 オークラクトシティホテル浜松 4307号室
Tel:053-452-0800 Email:info@power-hamamatsurc.jp http://www.power-hamamatsurc.jp
創立:2002年10月22日 認証伝達式:2003年4月29日 スポンサークラブ:浜松中RC

本年度テーマ:Rotary Mind、Rotary Wayを確認しよう

～心で感じて・考えて・活動しよう～



第505回例会10月8日(火)AM7:30~8:30オークラクトシティホテル浜松4F平安の間

- 司会: 梯正之・内田勝善 ■点鐘: 松本好司
- ロータリーソング: 希望のエナジー
- ゲスト: 米山記念奨学生 蔡遣さん・青少年交換留学生 マリーヌ(なつみ)さん
- ビジター ガバナーエレクト 岡本一八様 新会員予定者 森上達幸様
- 議事 米山記念奨学生 蔡遣さん 卓話
「中国文化を含めた国際交流」

出席報告

本日出席率
66/80名
82.5%
前々回出席率
87.8%

会長挨拶

今月のロータリー月間は職業奉仕・米山月間です。後ほど米山奨学生の蔡遣さんに卓話を頂きます。又、先週は浜松中RCとの合同例会で鈴木一広さんに居合道を披露いただきありがとうございました。ファイヤーサイドミーティングについても中核的価値観について議論いただきロータリーに関しいろんな事が見えてきたと思います。さて、ロータリーの友10月号では「職業奉仕を考える」という記事で、今働いている事、一生懸命仕事する事が職業奉仕ではないかというロンバートンRI会長のメッセージが書かれています。又、米山記念についての統計なども出ておりこれを期に勉強して頂きたいです。今月は創立記念例会などもあり工夫して例会運営に携わっていきたく考えていますので、今月もよろしくお願い致します。

幹事報告

レターケースにてロータリーの友、ガバナー月信、米山豆知識小冊子を配布いたしました。9月24日に臨時理事会を開催し退会承認となりました中村秀志会長が転勤により9月30日付で退会となりました。本日退会のご挨拶にお越しいただきました。中村さんより後任の方の推薦もいただいております。例会終了後、新会員オリエンテーションを事務局で行います。関係者の方はご出席お願い致します。ファイヤーサイドミーティングの議事録未提出の書記の方は提出をお願い致します。地区関連行事について10月12日(土)静岡にて職業奉仕セミナーに会長、鈴木一広副会長が出席致します。次週例会は会場監督の担当でフリーアナウンサーの卓話です。ご出席お願いします。

その他

ガバナーエレクト岡本さんの挨拶

ガバナーの仕事は、会員増強である。商売にたとえると、売るもの、つまりいいクラブを作っていくことが会員増強には大切である。準備中であるが、グランドホテルにエレクト事務所を作った。近くに来た際に寄ってほしい。後期高齢者でもガバナーができる、現役でもできる。こういうガバナーの仕事に変えていきたい。みんなでもやりたいので協力をお願いします。

奨学生マリーヌさんの近況報告

浜松の生活に慣れてきました。クラスと先生が好きです。毎日楽しい生活をしています。日本語も引き続き勉強していきます。先週ホストファミリーが変わりました。ホストシスターが同じクラスにいます。自転車通学して、楽しいです。週末に初めての学園祭がありました。フランスではありません。クラスメートと一緒に、ジュースと菓子菓子を買りました。私のにとってよい経験となりました。

委員会報告

財団プログラム田淵邦彦

未来の夢プロジェクト、都田自然学校開催。イベント名は故郷都田熱気球体験。いいとこマップ作り。場所は浜松フルールパーク時之栖サッカーグラウンド11/9土曜日午前9時半から14時。詳細は来週例会。

新世代奉仕プロジェクト

フランス留学中の熊谷さんのお嬢様からのマンスリーレポート(5枚)です。フランスで一月月過ぎました。ホストは優しく、休日いろいろ連れて行ってくれている。パリから30分位のところに住んでおり、週1度餃子、牛丼など夕飯を作っている。週1回バレーをやっている。学校では、フランス語、英語、歴史、体育、化学、生物を習っている。TVにも英語で映り、答えた。ロータリーオリエンテーションに参加して、交換留学生40名に私の他に1名の日本人がいて、こころ強かった。いろいろできてとても楽しかった。

スマイル報告

小澤邦比呂・村田誠・小田木基行

本日は蔡遣さんの卓話を聞いて頂きありがとうございます。蔡遣さんは、ますます日本、ロータリーが好きになっています。これからバックアップを宜しくお願い致します。

金山土洲

今月12日(土)~14日(祝)まで、引佐町龍潭寺にて「金山土洲展と盆栽・水石名品展」を開催します。工事の為、21年以来4年ぶりで7回目になります。素晴らしい庭園と盆栽・水石の名品共々ご鑑賞いただけましたら幸いです。

坂井光蔵

9月に行いましたランドセルをアフガニスタンに送る活動で282個のランドセルを寄付して頂きました。メンバーの皆さんご協力ありがとうございました。今週にもアフガニスタンの子供達に向けて発送いたします。

滝浪實

先日、浜松南ロータリーで、浜松医師会で継続して活動しています「中学生の為の救急蘇生講座」に、浜松南ロータリーと地区から。テキスト代、訓練機材代として多額のご協力を頂き誠にありがとうございました。活動は18年を超え、18985人が受講しました。今後とも一人でも多くの尊い命を救う事のできる中学生を養成していきます。

熊谷真一

突然のことで皆様にはいろいろご迷惑、ご心配をお掛けしました。お陰様で経過は良好です。今後もよろしくお願い申し上げます。

野田みよ子

孫、中学3年生が、国民体育大会に乗馬の団体戦に参加しました。孫のミスがあったにも関わらず4位に入賞する事ができました。又、静岡県は、第8位となり入賞する事ができました。皆様の応援ありがとうございました。

第505回例会 10月8日(火) 卓話 卓話者 米山記念奨学生 蔡遣さん 『中国文化を含めた国際交流』

おはようございます。いつもはショートスピーチなので、うれしいとともに緊張しています。例会のスピーチを通して、成長しています。初めは正しく日本語で表現できていたかわからず、聞いている人に伝わっているのか、不安でした。日本人の友達に文書を直してもらったり、近くの公園で、たまたま通った日本人に発音、アクセントを聞いてもらったことがあります。文章を簡潔にまとめる力不足ですが、少しずつ成長しているのがうれしく思っています。米山奨学生になってから半年が過ぎ、皆様に本日は報告したことがあります。それは7月の日本語能力試験に合格したことです。これもひとえに奨学金のおかげで、勉強に専念できたことと、皆様の激励があったことによるもので、本当に感謝しております。また、先日奨学金の延長を応援していただき、本当にありがとうございます。皆様のご期待に添えるように、もっと努力続けて、いろいろチャレンジしていきたいと思っております。これからの半年間もよろしくお願いいたします。

これまでで一番印象に残っていることは、5月頃のことです。日本語能力試験、英語試験の準備、学校のレポートや宿題がたまっていて、勉強が好きな私でも本当に大変でどれかをあきらめようとした思ったほどでした。そんな折、5月の例会にて、“夢は逃げない、逃げるのはいつも自分だ。”という言葉が、目が覚める思いがしました。この言葉でその後勉強を続けることができました。このようにパワー浜松ロータリークラブの皆さんと交流することで、いつもパワーをいただき、毎日元気に過ごしています。その他、私が知らない日本の文化や社会人としてもマナーなどを教えてくださったり、皆さんとの出会いの中で本当に勉強になっています。もっと美しい人生を送ろうと日本に留学に来た私は、まだ未熟で言葉遣いや生活習慣、カルチャーショックなどで悩むことも依然としてありますが、それらをも乗り越えて積極的な留学生活を送るかをよく考えました。先日東京神田のロータリークラブの方から、「心が変われば、態度が変わる。態度が変われば、習慣が変わる。習慣が変わると、人格が変わる。人格が変わると、人生が変わる。」という言葉聞いて、やっと自分が考えていたことが分かるようになりました。日本語には、「初心忘るべからず。」ということわざがあります。最初の夢を持ち続け、何事にも真心を持って、対処する。より良い習慣を身につければ、より良い人格の形成、引いては美しい人生を過ごせると確信しました。こうして、ロータリーからは、経済的な支援以外にまだ未熟な私に、人生の道を正しい方向に導いてくれています。従って、毎月の例会に参加することはすごく楽しみにしています。実はこの前、日本人の方から、女性としての笑い方を注意されました。“蔡ちゃんの笑い声は大きい。”“よくない。女性だから、笑うとき”は、は、は“ではなく、”ほ、ほ、ほ“ですよ。と言われました。しかし、この例会に参加するとき、心からの笑い声の”は、は、は“と笑っています。松本会長のような素敵な笑顔がある皆様と話していると、すごく楽しくなります。中国には、『受人滴水之恩、当似湧泉相報』と言うことわざがあります。例え1滴水でも、受けた恩義は湧き出る泉として報いるべきだという意味です。私も日中が固い絆で結ばれるように少しでも貢献できるように努力し、何事にも挑戦していきたいと思っております。

では、せっかくのチャンスなので出身地である西安についてご紹介します。中国陝西省の下の方に西安があります。温帯大陸季節に属しています。もっともよい季節は、5月、9月、10月と言われています。人口は862万人ぐらいです。中国は56個の民族から成り立っています。西安は98.8%が漢民族、残り1.2%は回族です。公用語は北京語です。つまり標準語です。昔は長安と呼ばれていました。民の時代から西安と呼ばれるようになった。シルクロードの出発点も西安です。次に、日本との絆について紹介します。青龍寺は日本と深いきずながあります。弘法大師空海がここで密教を学んだところ。帰国して、真言宗を創立したことは、ご存じのとおりです。青龍寺には日本語で書かれた空海記念碑があります。1956年に重要文化遺産に指定されています。1985年に日本から1000株の桜の木が送られました。毎年4月になると、ここ青龍寺に花見に行く人がものすごくたくさんいます。ここには日中友好のあかしの記念碑もあります。

最後の観光資源は、長い歴史があり歴史観光資源がたくさんありますが、一番有名なのは兵馬俑です。兵士や馬の形をした土偶のことです。秦の始皇帝の死後、陵に埋められ、始皇帝の顧問兵と言うべきものです。1974年に発見され、1987年世界文化遺産に登録された。発見時には失われたところもあります。兵馬俑の大きさは実物大で、人物はどれも同じものはない。ひげ、髪型、服装ともバラバラです。チャンスがあれば西安に遊びに来てください。

